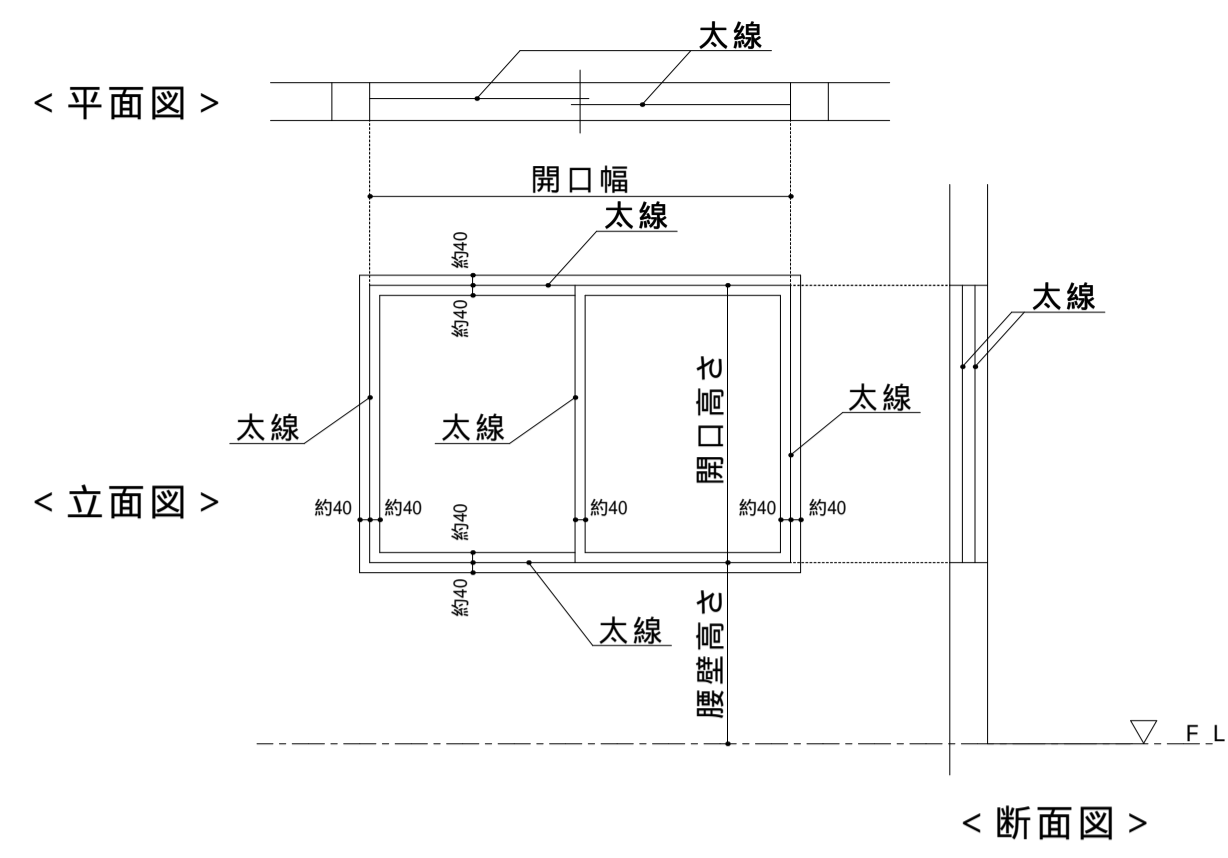
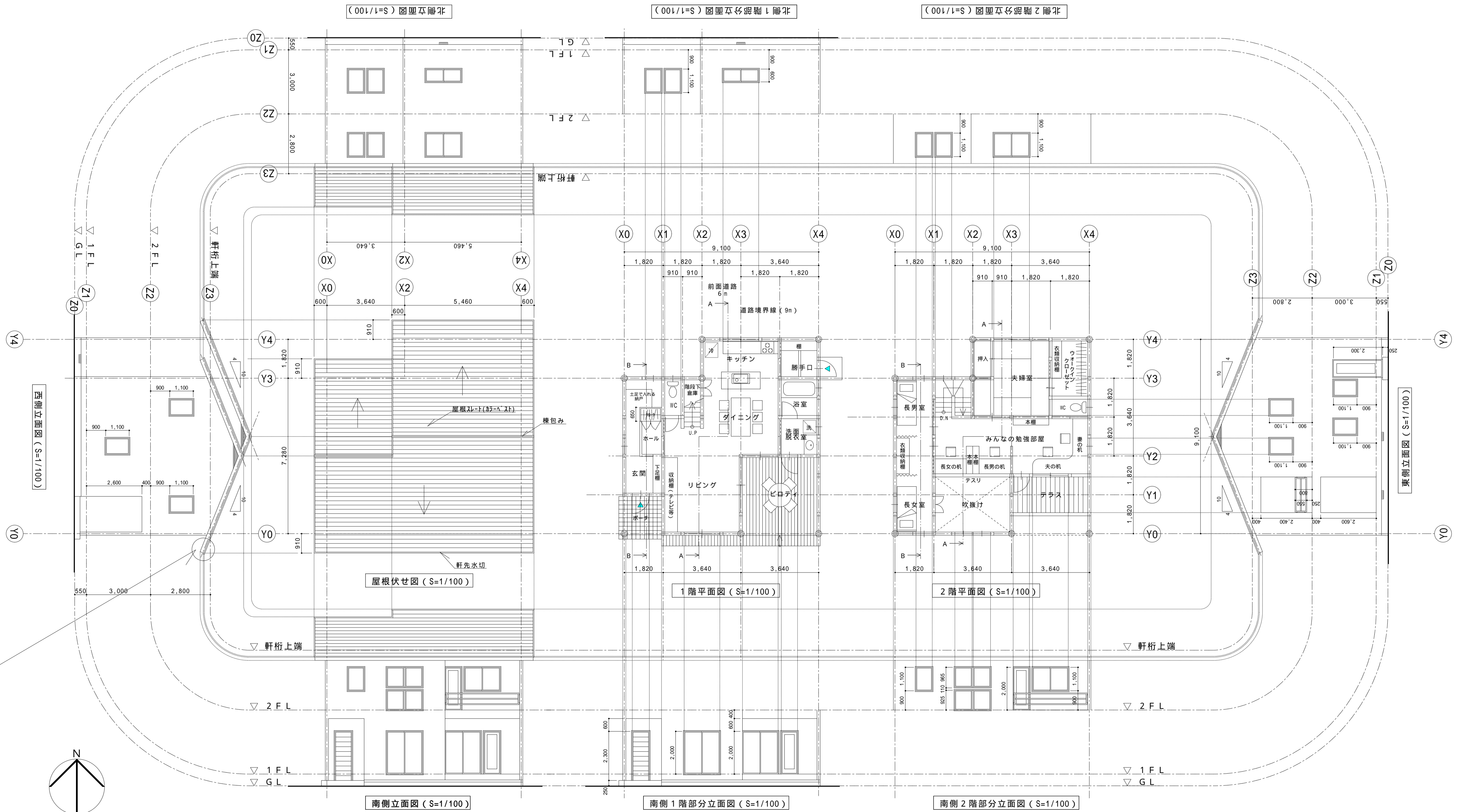


開口部（窓）の平面・立面・断面図の関連性



立面図における太線と細線の使い分け

- ・ 開口部（窓、戸）：左図参照
- ・ 遠近感を出すために外周は太線とする。 (1)
- ・ 遠近感を出すために壁の位置が変わる部分は太線とする。 (2)
- ・ G L 部分は超極太線とし、安定感をだす。 (3)



表題	木造2階建専用住宅	学校名	山梨県立甲府工業高等学校
図名	切妻屋根伏せ図・立面図	尺度	1:100
科年番	建築科1年41番	氏名	西桜 文宏